

★ まちづくり ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>



94号

2008年1月10日

ときわ台の景観を守る会

ときわ台まちづくり委員会

代表 鈴木博之 近藤洋子

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

協力金振込先 郵便局00110-3-739728 ときわ台の景観を守る会

年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

常盤台のまちづくりも、さまざまな局面を経ながら、進みつつあります。つぎの世代の人たちに少しでも良い環境の常盤台を手渡せたらと思います。一人ひとりが出来る範囲のことをしつづけければ、常盤台の魅力は増してゆくのだと信じて、ことしもゆっくりと進みましょう。

「まちづくりニュース」へのご投稿、御意見などをお寄せいただければ、そこから話題が広がってゆくことでしょう。あんな話、こんな話が集まって、常盤台の歴史が積み重ねられることを夢見ています。

常盤台が開かれたころに移り住んだ祖母は、その頃には常盤台公園のあたりで、フクロウの啼き声がしたといっていました。わたくし自身、子どもの頃、住宅地の生け垣の下の芝を張った斜面を、シマヘビがするすると走っているのを見た記憶があります。時は過ぎてゆくものですが、わたしたちが暮らしやすい環境は残りつづけて欲しいものだと思います。

鈴木博之

○ 藤和マンション問題 —常盤台住民の開発審査請求 棄却される—

東京都開発審査会に審査請求していた藤和マンションの件は、11月15日に口頭審問を終え、裁決を待っていたところ、12月26日裁決が郵送されてきた。結果は棄却。なぜあのようなところに34mもの建物が建築許可されるのか納得できる説明はなかった。このままでは懸念されていたように、駅前が屏風のような高層建築で取り囲まれてしまう。今は安全条例違反が問われる板橋区建築審査会に望みを託している。

それにしてもマンションが供給過多であることは、とうの昔から言われているのに、最後のババを掴む犠牲者が出るまで、日本中がマンション建設・販売に狂奔している感がある。こういう状況でローンを組んでまでマンションを購入する危険性は回避するのが賢明。バブル崩壊のツケも重い税負担となって、結局は庶民に廻ってきたではないか。

○ 第6回ロータリーコンサート —クリスマスキャロルの夕べ—

12月23日(日)午後5時15分から、30分の短い間ではあったが、美しい歌声と優しいベルの音が駅前に流れた。

常盤台バプテスト教会聖歌隊の合唱と、ホザンナ・ベル・クワイアのハンドベルの演奏。クリスマスキャロルは商業主義に犯されずに、このように聞きたいものだ。キャンドルサービスもあった。1週間前の天気予報は無情にも雨。ついにロータリーコンサートも雨天中止のケースとなるか、と実行委員会を不安がらせたが、なんと午前中から雨も上がり、関係者は笑顔がこぼれんばかりであった。来年も再来年も、クリスマスキャロルがロータリーに響いていますように！

むかしばなし(29)

— 青い目の良寛 ポーマンさん (3) —

私の親戚が熊本にいますのですが、家族が病院で亡くなるときに、キリスト教信者ではなかったけれど、牧師さんが洗礼を受けた信者と同じように扱ってくれたと感謝していました。ルーテルのポーマンというその牧師の名を聞いて、はっと思った私がおも尋ねると、なんとポーマンさんの三男のナタン・ポーマンさんだったのです。

懐かしくてナタンさんと電話で話はずみましたが、「むかしばなし」に載せることで、記憶違いが無いか確認したりして、思いがけなくポーマン一家の消息を知ることができました。

ポーマンさんの四人の息子さんのうち、長男のマーキーさんは札幌で、三男のナタンさんは熊本で、同じルーテル教会の牧師となり、忙しく活躍しています。次男デニーさんはアメリカのミネソタ州、四男アロンさんはオレゴン州ポートランドにおり、長女のアニーダさんは今も大垣で子どもに英語を教えたりしているとのこと。そして七十八歳の妻のベルニダーさんは大垣でご健在とのことでした。

ポーマンさんは二〇〇〇年ごろ認知症になられ、二〇〇四年三月二十二日に亡くなっています。常盤台でポーマンさんを知っている人も少なくなりましたことでしょう。

K・T

板橋区都市景観基本計画パブリックコメント(意見)募集

十二月二十五日締め切りでしたが、一月四日まで受け付けていました。まだ間に合うかも知れません。常盤台は板橋区の中では、景観問題で最も焦点となっているところ。住民の活動も盛んと思われています。

常盤台公園のはなづくり

— どんな桜が... —

中央図書館前の枳庭の桜が一本枯れてしまいました。大きな枝を切られて、ほとんど棒のような姿で、花つきも悪かったのですが、ついに残る枝も枯れ始めたのです。代わりの桜の苗を植える予定ですが、どんな桜がよいでしょうか。候補は、オカメ桜(濃い目のピンク)・御車返し(八重のピンク)・ウコン(黄緑)などです。

景観市民ネット

二周年集会

十二月十五日(土)午後、初台区民会館で各地の報告が行われました。

常盤台からはタカラレーベン裁判の最終と新たな藤和マンション問題、及びしやれ街の景観ガイドライン成立の報告をしました。

顕正会またまたお騒がせ

常盤台公園横の新興宗教顕正会で、十二月七日四時ごろ、パトカーが出動する騒ぎがありました。テレビカメラも二台取材に来ていました。二人ほどの男が、さす股のようなもので信者を追いかけて、刺して逃げたとのこと。普段から強引な勧誘や土・日の公園占拠など、問題の多い宗教団体と言われていますが、この事件は埼玉版の新聞以外には出なかつたようです。

公園のトイレのドア破壊される

十二月十六日(日)常盤台公園のトイレのドアを四、五人の男がふざけながら壊しているのを通行人が一〇番通報。駆けつけた警官に指導されました。弁償すればよいという問題ではありません。まだ若い青年達のようにですが、マナーを親に教わらなかったのか、よほどの鬱憤を抱いているのか、不満の正しい晴らし方を知らないのか、その気持ちを知りたいものです。

協力金のお願い

ご協力有難うございます。引続き、振込みのご協力をお願いしています。

定例会

一月十九日(土)七時

一・二丁目町会事務所